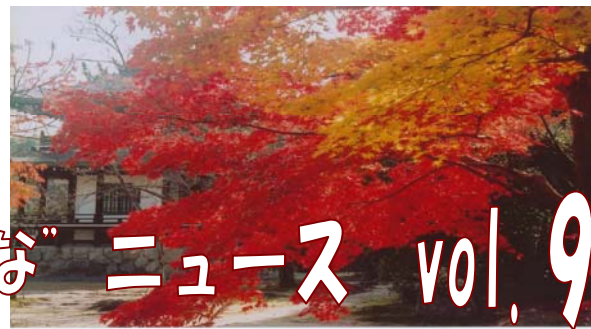


NPO法人 おこしやす“やましな”協議会

おこしやす “やましな” ニュース vol.9



発行：平成20年10月

事務局：山科経済同友会TEL501-1818, FAX501-2220

山科区役所総務課TEL592-3066, FAX502-1639

1 第2回理事会における決定事項(20. 9. 22開催)

○下半期，積極的に事業を展開

今年度，第2回目の理事会が，9月22日に開催されました。この日は各プロジェクトチーム（PT）の検討状況が報告され，今後の進め方について議論されました。



情報発信強化PTについては，秋の観光シーズンに向けて簡易マップを増刷するとともに，詳細マップ「やましな探訪記」を，京都市が運営している修学旅行生向けホームページ「きょうと修学旅行生ナビ」を活用して，他都市の学校・生徒に配布することが決定されました。また，東京にキャラバン隊を派遣し，観光客誘致活動を行うこととなりました。

観光産業強化PT及び観光基盤強化PTについては，それぞれ山科区役所が実施する，源氏物語千年紀事業「源氏物語の夕べ in 勸修寺」において，「京都“やましな”で平安時代を巡る」（観光産業強化PT）や「記念展示」（観光基盤強化PT）を行い，観光客誘致に協力することが決定されました。

2 源氏物語千年紀事業「源氏物語の夕べin勸修寺」に協力

○「源氏物語の夕べin 勸修寺」について

世界に誇る日本文学「源氏物語」を執筆した紫式部。彼女の祖先である藤原高藤と宮道列子は，この山科の地，現在の勸修寺となる場所で運命の出会いを果たしました（今昔物語）。紫式部はこの話から源氏物語「明石の君」の構想を練ったのではないかとされています。

今年度，源氏物語千年紀を記念して，11月24日（月・休）勸修寺において，区役所主催で「源氏物語の夕べin 勸修寺」が行われます。協議会においても，隨心院，宮道神社，勸修寺をめぐる「京都“やましな”で平安時代をめぐる」と山科区の特産品等を展示する「記念展示」を実施し，山科の魅力の発信と観光客誘致に協力します。事業の詳細は，今後PTを中心に検討を深めます。会員の皆さんの御参加，御協力をよろしくお願い致します。

3 東京においてキャンペーン活動を実施

10月10日、東京における京都情報の発信拠点である「京都館」前において、出竿会長をはじめ、役員の方々が中心となり、キャンペーン活動を行いました。また、キャンペーン活動には、祇園東の舞妓さん2名と随心院の準ミス小町さん2名にも参加いただき、京都・山科の魅力を首都圏の方々に紹介しました。

会員は水色の揃いの上着を着用し、京都館を利用する方や通行人に「やましの探訪記」や区内のイベント（源氏物語の夕べ in 勧修寺、楽陶祭、小町祭）のちらし、清水焼団地協同組合のご厚意により提供いただいた清水焼の「箸置き」を手渡しました。約800セットが通行人に配られ、足を止めて舞妓さんらと記念撮影をする方もおられました。

11月には、京都駅においてもキャンペーン活動を実施する予定です。会員の皆さんの積極的な御参加をよろしくお願い致します。



4 出竿会長、山科の観光について語る

10月1日、ラクト山科誕生10周年を記念して、門川市長出席の下、山科の観光についての座談会が開催され、協議会からは出竿会長が出席されました。会長は、協議会のこれまでの取組を紹介の後、「観光客誘致も重要なことであるが、山科の歴史や文化を区民の方に知っていただき、区民がまち



の魅力を発見することやまちへの愛着を深めるきっかけとなることの方がより重要なことである。区民の皆さんとともに山科区の秘められた可能性を最大限に活かし、全国の方に山科に来てもらい、まちの活性化につなげられるよう、活動を展開していきたい」と、抱負を述べられました。